



報道提供資料
 令和3年11月22日
 学校名 広島県立府中東高等学校
 担当者 教頭 森政 和弘
 電話 0847-41-3300
 学校名 広島県立福山商業高等学校
 担当者 教頭 矢野 克人
 電話 084-956-1511
 課名 高校教育指導課
 担当 主査 中村 幸子
 電話 082-513-4998

府中東高校と福山商業高校 学科の枠を超えた学びを展開!! ビジネス実践交流初挑戦！（商工連携でベンチを修理）

府中東高校の生徒と福山商業高校の生徒が、工業と商業のそれぞれの専門学科の特性を生かし交流することで、互いの学習の違いや共感を通し、ポータレシ化する社会の中で、職業人としての必要な資質・能力を育成します。

また、社会が求めている循環型社会の3Rのひとつである「リユース」を実践するなど、モノを大切に扱う精神や、主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、これまで学んだ知識や技術を深化させます。

事業名： 学校間連携ビジネス実践プログラム

目的： 教育課程や学習内容が違う工業科と商業科のそれぞれで学ぶ高校生が、その立場を越えて「ものづくり」「ことづくり」の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことを通して、職業人としての必要な資質・能力を育成することを目指します。

概要： 座面の腐食で使えなくなったベンチを、福山商業高校の生徒が修繕の計画案や予算案を作り、府中東高校インテリア科の生徒が加工技術を用いて材料を加工するなど、教育課程の異なる両校の生徒が互いに専門的な知識や技術を生かし実践的な学習につなげています。

10月に府中東高校において指定された寸法に合わせ材料を加工し、福山商業高校へ部材を搬入し、11月に搬入された部材の塗装を福山商業高校の生徒が実施しました。

今回は福山商業高校を会場として、福山商業高校の生徒が府中東高校の生徒から組み立て方法やそのスキルを学び、両校合同でベンチの完成に取り組みます。

日時： 令和3年12月3日（金）13:30～15:00

場所： 福山商業高等学校 福山市水呑町3535番地

参加者： 生徒

府中東高校	インテリア科
3年生	五殿 凱晟 他4名

福山商業高校	情報ビジネス科
3年生	やました 善生 他10名

教諭

府中東高校	加藤 智
福山商業高校	池田 剛



写真上：木材加工をし、福山商業高校のベンチのプロトタイプを作成する府中東高校インテリア科の生徒達

写真下：修繕の予算案を作成する福山商業高校の生徒達